

# 持続可能な町を目指して

## Vol. 2

「人口ビジョン」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

経済が右肩上がりに成長し、数や量の多さ・規模の大きさを競う時代が終わりを告げ、自治体経営をどう進めるべきかが問われています。

「小野町人口ビジョン」は、町の人口の現状や動態を分析し、目指すべき将来の方向性と人口の将来展望を提示するもので、令和42年の目標人口を6,554人以上としています。

これを実現するため、令和2年度を初年度とする「小野町まち・ひと・しごと創生総合戦略(2020改訂版)」で、4つの基本・数値目標を掲げ、具体的な施策に取り組みることにより「人口減少の抑制と長期的に持続可能なまちづくり」を推進します。



### 小野町人口ビジョン

このままだと  
令和2年3月1日  
の人口  
**9,636人**

このままだと



令和42年の推計人口  
平成27年国勢調査人口から推計

**4,993人**

- ・個人消費の減少により、地域経済が縮小
- ・店舗撤退により生活が不便になる
- ・産業の衰退、農地山林の荒廃、担い手の減少
- ・税収減による行政サービスの提供困難

令和42年の目標人口

**6,554人以上**

人口減少の抑制と長期的に  
持続可能なまち

戦略の実施

戦略の成果

### 小野町まち・ひと・しごと創生総合戦略(2020改訂版)

基本目標	数値目標	施策展開
結婚・出産・子育て・教育に楽しみやうれしさを実感できるまちづくり	合計特殊出生率 2012基準値：1.54 ↓ 2024目標値：2.03	1 結婚支援 2 妊産婦健診時の交通費助成・妊産婦医療費助成 3 産後の子育て応援 4 幼児教育・保育環境の充実(認定こども園整備) 5 子どもの居場所づくり 6 読書活動推進 7 地域と学校の連携・協働 8 児童の放課後等の安全・安心な居場所づくり 9 スクールバス運行 10 公立小野町地方総合病院の診療体制支援
活気にあふれ賑わいを実感できるしごとづくり	1人当たりの所得 2015基準値：2,327千円 ↓ 2024目標値：2,574千円	1 立地企業の支援拡充 2 小野高等学校連携推進 3 創業支援 4 活力ある商店街支援 5 夢のある農業者育成推進 6 地域農業話し合い活動の推進 7 汗光る楽しい農業推進 8 農地基盤整備 9 ミネラル野菜推進 10 農業6次化と発酵のまちづくり推進
新しいひとの流れづくり	社会動態数(転入+転出) 2019基準値：△74人 ↓ 2024目標値：△50人	1 観光誘客の推進 2 小野町知名度UP 3 小野町にゆかりのある方との連携 4 町内公共施設の有効活用と各種大会等の誘致 5 空き家の有効活用推進 6 小野町への定住・移住の促進 7 地域おこし協力隊推進
未来に向かって安全で安心して生活できるまちづくり	特定健康診査受診率 2016基準値：39.9% ↓ 2024目標値：60.0%	1 健康寿命の延伸 2 地域福祉推進 3 タクシー利用料金助成制度「おの町えがおタクシー」 4 小さな拠点づくり「地域コミュニティづくり」 5 災害対策 6 ごみ減量化の推進 7 幅広い連携によるまちづくり